

裏面

Water Based Rooftop Waterproof Paint Sealer

下地への密着がよく、耐久性アップ

ライトレモン

水性 簡易 屋上防水塗料 専用シーラー

ゴムシート(EPDM)防水面・ウレタン塗膜防水面などにも!



無鉛塗料
鉛-クロム化合物は
使用していません。

標準塗り面積(1回塗り)

10~20㎡ タタミ 6~12枚

乾燥時間

期/30分~1時間
期/2~3時間

上塗り時間の目安

夏期/2時間以上
冬期/3時間以上

2L



塗装用具は

うすめきにその虫を捕って下さい。

注意書きをよく読んでからご使用下さい

ライトレモン

下地への密着がよく、
耐久性アップ

水性 簡易
屋上防水塗料
専用シーラー

ゴムシート(EPDM)防水面・ウレタン塗膜防水面などにも!



注意書きをよく読んでからご使用下さい

2.

商品名	水性簡易屋上防水塗料専用シーラー
品名	合成樹脂塗料(水系)
成分	合成樹脂(アクリル)、顔料、水
特長	

- 上塗り塗料と下地との密着性と耐久性を向上させます。
- 上塗り塗料の吸い込みを防ぎ、優れたシール効果を発揮します。
- 水性ですから安全で、後始末も水でできるので取り扱いが
とても簡単です。

用 途 水性簡易屋上防水塗料専用下塗り剤

●陸屋根やベランダのコンクリート・モルタル●ゴムシート (EPDM) 防水・ウレタン塗膜防水面 (予め密着性の確認必要)
塩ビシート防水面、アスファルト防水面に水性電気溶剤上防水 塗料を塗装する場合は、本品を使用せず直接塗って下さい。
FRP防水面には塗装できません。絶えず水がかかった水に つかることや、いつも湿っているところに適しません。

塗裝方法

- ① はがれかたが古い舗装やサビは、皮スキワイヤーブラシなどでペーパーなめを使用して十分に取り除きます。
- ② 塗る面が古いコンクリート、コンクリートのアクリルなどを取り、デジタラシなどで塗って十分に水洗いし、よく乾かします。
- ③ 水はカビと混ざって、油がはきベントウと混ざってぬれ拭いてよく落とします。
- ④ 塗料を塗る時は、塗るところは、あらかじめマスキングテープでおおっておきます。
- ⑤ 下の下地処理の注意にのっとりたがって下地処理を行います。
- ⑥ フタを開ける前に塗料を逆さにして十分に振り動かしよく混ぜ均一にし、塗料を口の広い器に移します。
- ⑦ 塗料を塗り終えるときまで取ります。
- ⑧ コーナーや隅にのりこは先にはすくいあげて塗ります。広い面積の塗りはローラーをバケツから取り、強く、

- 残った塗料は、固くフタをして保管します。
- マスキングテープは、塗装後すぐにはがします。

用具の手入れ方法 塗料が乾かないうちに、水が漏で洗って下さい。

下地処理の注意 ①つるつるした面は、サンドペーパーで表面を荒らしてかき落して下さい。②ヒビ割れ穴・ヘコミ・カケなどは、あらかじめセメントやコンクリート材などで補修しておきます。③コンクリートやモルタル面の劣化が著しく、手で触れて、手に粉が付きたり、ポロポロと取れるような場合には、せきいり除去後に油性シーラーをご使用下さい。④新しいコンクリートやモルタル面に塗る場合は、施工後1ヶ月以上経ってから、油性シーラーをご使用下さい。

保管上の注意 ①幼児の手が届かないところに保管し、子供が覗く・試食したいすうをしないように注意して下さい。②直射日光や火気のある場所、-5℃以下になるところ、自動車内など温度が高くなるときは置かないで下さい。③残った塗料は、しっかりとフタを閉め、できる限り早く使い切して下さい。

取扱い上の注意

- ① 表示の通り包装方法に準じて取扱いして下さい。
- ② 本品の塗装前後は海南や高湿度が予想される日を選び、天気の良い日に、風速をよくして塗って下さい。塗るときの温度は塗料が乾くまでの間も、5℃以下に保たれないよう十分に調整して下さい。
- ③ 塗装前の海南や高湿度の日は、2日に1回、下地（コンクリート）を十分に乾燥させ、表面の水分を拭き取ります。
- ④ 塗装中に曇り雨が降ると、塗料を十分に乾かせるまで雨止の塗料が溶ける場合があります。③に記入しないよう、再度に付着しないよう、また調整しないように注意して取扱いして下さい。
- ⑤ 塗料付着に足が滑ると、足が滑ると骨折して作業して下さい。
- ⑥ 腐食剤を塗る場合は、周囲のところが服を着ないよう、順序を覚えて塗って下さい。また、転落事故の恐れがありますので、あらかじめ足場を固めて下さい。
- ⑦ 赤ちゃんの目立たない部分に塗布して、色・臭気・毒性・下地への影響・害害性などを確かめてから塗布して下さい。シリコン系、フッ素系、その他特殊防水処理をした面や、強化コンクリートコーキング剤・シーリング材、**グリスノール防水の一部**や**レオテックス防水の一部**のものには、塗料が密着しない場合があります。
- ⑧ うすく塗り過ぎると、うまく仕上がらない場合があります。何度も塗り重ねる場合には、線が塗れてから塗り重ねる必要があります。
- ⑨ 上防水塗料を上塗りして下さい。他上塗る場合は、塗料が十分に乾いたら塗って下さい。**外気乾燥に24時間以上**と記載がある場合、本品を塗布直後に塗装しても、雨水がその保護膜がふれたら1週間以上止まらない場合がありますので、外気乾燥の点検検査を行って下さい。塗り面積・乾燥時間・素材・塗布の気象条件などにより異なります。特に塗り面積は、表気温度や吸気量の違いにより大きく異なります。
- ⑩ ⑨を参照して下さい。水気は、水気用補修剤で防げますが、新聞紙などに張り広げ、完全に乾かしてから一般施工として取扱いして下さい。

警告



●臓器の障害のおそれ

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 顔で飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

キャップ:プラスチック(PP)
中ふた:プラスチック(PE)
底:プラスチック(PE)

979025 424075

日本製 01-1201

 キャップ:プラスチック(PP)
中ふた:プラスチック(PE)
容器:プラスチック(PE)

日本製 01-120